

委員会報告

防災管理委員会

【目的】

防災管理に関する種々の問題を検討し、防災管理体制の充実並びに適正な運営を図る。

【委員会構成】

医師1名、看護師1名、事務員3名

【内 容】

4月2日(金) 消火訓練

8月24日(火)・2月22日(火) 消防設備点検

11月29日(月) 消防訓練 実施

院内感染対策委員会

【目的】

院内感染に関する対策を協議し、施設内の感染状況を把握し感染予防を推進する。

【委員会構成】

医師3名、看護師4名、薬剤師1名、検査技師2名、放射線技師1名、理学療法士1名、事務員2名

【内 容】

1. 感染レポート(月報、年報)の確認。レポート内容は、部位別病棟別培養分離菌・感受性率・耐性菌動向・入院時MRSAスクリーニング・抗酸菌動向
2. 院内の感染症対策(外来待合室、処置室等の室内空間、備品設備等、手技的なもの、事故発生時の対応策、ワクチン接種等の予防策)
3. 感染サーベイランスへの取り組みについてのデータ整理
4. 抗菌薬使用実績報告
5. 感染回診(毎週金曜午後その他臨時)
6. CT活動の支援
7. マニュアル策定、改訂審議
8. 感染対策に対する全職員向け教育活動(講演会、ポスター啓蒙活動)
9. 緊急事態(アウトブレイク発生時)への対処

医療ガス安全管理委員会

【目的】

医療ガスの安全管理に関する種々の問題を検討し、医療ガス安全管理体制の充実及び適正な運用を図る。

【委員会構成】

医師1名、事務員2名

【内 容】

医療ガス安全について検討

衛生委員会

【目的】

職員の健康と衛生を確保するための管理を行なうことを目的とする。

【委員会構成】

医師2名、看護師1名、薬剤師1名、事務員2名

【内 容】

職員家族健康診断実施(4・5月)

特定業務従事者健康診断実施(8月)

インフルエンザ予防接種実施(11月)

職員健康診断実施(1~3月)

輸血委員会

【目的】

安全で適正な、輸血療法を推進する。

【委員会構成】

医師3名、看護師2名、薬剤師1名、検査技師2名、事務員2名

【内 容】

1. 月末院内在庫数・月間使用数の報告
2. 輸血副作用発生の監視、報告
3. 輸血に関する医療事故防止策の策定
4. 適正使用への働きかけ
5. 運用体制の確立、業務の見直しに係わる協議、策定
6. 院内各部署からの問題点への審議と答申

医療事故防止対策委員会

【目的】

医療事故予防・再発防止対策ならびに発生時の適切な対応など、当院における医療安全体制を確立し、適かつ安全な医療、及び患者中心の医療サービスの提供をはかることを目的とする。

【委員会構成】

医師3名、看護師5名、薬剤師1名、検査技師2名、事務員2名、リハビリ1名、放射線技師1名、管理栄養士1名

【内 容】

1. インシデント・アクシデントレポートの報告・分析
2. インシデント・アクシデント防止のための対策
 - ・電子カルテ導入に伴う関連インシデントへの対応と啓発
 - ・患者誤認に対しマニュアルの厳守と確認の周知徹底
 - ・セーフティを徹底して、患者誤認や薬剤間違い防止
 - ・転倒防止への対策(患者情報把握と共有、各種センターの利用)
3. 針刺し事故防止対策
 - ・新人看護師の末梢静脈点滴開始時、指導を行う。
4. 新人教育、新人教育研修、医療事故防止と院内感染対策
5. 車椅子清掃点検 年2回実施・報告
6. 小委員会の開催(第2月曜日)
7. 全職員向け医療事故防止対策研修会の実施
 - ①2010年9月15日(水)・9月29日(水)
 - ・事例を用いてRCA分析演習グループワーク
 - ②2011年3月23日(水)
 - ・2009年度インシデント・アクシデント報告
 - ・RCA分析後の報告
 - ・看護部よりダブルチェックについて
10. 委員会メンバーの研修会参加・報告
医療安全基礎講座2010参加(益田)
国際予防医学リスクマネージメント学会参加(和田、益田)
済生学会発表「RCAグループワーク研修会について」(益田)
11. 院外からの事故報告の情報収集と職員への周知
「清潔野における注射器に準備された薬剤の取り間違え」「持参薬の不十分な確認」「処方表記の解釈の違いによる薬剤量間違い」「セントラルモニタ受信患者間違い」「コンセントの容量を超えた医療機器や電気機器等の接続」「抗リウマチ剤(メトレキサート)の過剰投与に伴う骨髄抑制」「清拭用タオルによる熱傷」「酸素残量未確認」など
12. インスリン投与の手順の周知、徹底
13. 「病院内の自殺対策のすすめ方」「患者安全推進ジャーナル」を図書室へ
14. 医療安全回診の実施

栄養管理・NST委員会

【目的】

栄養管理業務・NST活動に関する事項について検討、対策を行うことを目的とする。

【委員会構成】

医師1名、看護師7名、薬剤師1名、臨床検査技師1名、言語聴覚士2名、作業療法士1名、管理栄養士1名

【内 容】

- ・委員会の開催(毎月第2木曜日)
- ・NST回診の実施(毎週月曜日)
- ・NST介入基準とNST回診方法の検討
- ・他院へのNST回診・NSTカンファレンス見学
- ・NST勉強会の開催
- ・NSTマニュアル改定
- ・嚥下マニュアル改定
- ・NST介入患者の分析(症例検討)
- ・給食管理業務に関する事項についての検討、対策

褥瘡管理委員会

【目的】

褥瘡管理業務に関する事項について検討、対策を行うことを目的とする。

【委員会構成】

医師1名、看護師5名、薬剤師1名、臨床検査技師1名、管理栄養士1名

【内 容】

- ・委員会開催(奇数月、第2金曜日)
- ・褥瘡回診実施(第2・4金曜日)
- ・褥瘡勉強会の開催(1月20日(木))
- ・褥瘡評価統一化への取り組み
- ・褥瘡症例検討
- ・褥瘡管理に関する必要事項の検討・見直し

救急運営委員会

【目的】

救急医療を円滑に運営するための対策案の検討とそれを実施する為協議検討することを目的とする。

【委員会構成】

医師全員、看護師5名、薬剤師1名、臨床検査技師1名、診療放射線技師1名、事務員1名

【内 容】

- ・救急症例検討会の開催
- ・救急医療実施上の問題点の検討

臨床検査検討委員会

【目的】

臨床検査の適正化及び効率的運営を目指すために、精度管理等、具体的な事項について審議し、関係各部署間の情報伝達と連絡調整を図る。

【委員会構成】

医師1名、看護師4名、臨床検査技師6名(オブザーバー3名)、事務員1名

【内 容】

- ・臨床検査精度管理調査報告
- ・検視の対応について
- ・術前セット検査の見直し
- ・委員の補充
- ・検査に関するレセプト査定結果報告

医療倫理委員会

【目的】

医療倫理問題に関する審議・上申を行う。

【委員会構成】

医師2名、看護師4名、薬剤師1名、理学療法士1名、医療ソーシャルワーカー1名、事務員2名

【内 容】

- ・計8回開催
- ・医療現場で生じている「倫理的問題」を議論
- ・全職員向け医療倫理研修会の開催(事例検討)
- ・研究における倫理的内容の審議
- ・終末期医療に関するアンケートの報告
- ・書籍「終末期医療の在り方に関する提言」の院内設置

診療情報管理委員会

【目的】

診療情報の適切な管理により診療、調査研究、教育、法的資料、情報開示などの資料として有用に利用することで、安心・安全で質の高い医療の実現を図る。

【委員会構成】

医師2名、看護師2名、事務員2名

【内 容】

- ・診療情報開示(1件)
- ・診療情報開示申込書の記載内容と費用の再検討
- ・診療録監査チェックシートの改定(電子カルテ用:入院・外来の2種類作成)
- ・退院後2週間以内の医師サマリー、医師中間サマリー作成依頼
- ・入院診療計画書作成依頼(7月から開始)
- ・死亡退院患者の地域がん登録依頼
- ・国立時代の外来カルテと保管期限の過ぎた書類の廃棄、書庫保管書類の配置振り分け
- ・診療録・医療副産物・フィルム等の管理

薬事審議委員会

【目的】

医薬品の採用等に関する審議・上申を行う。

【委員会構成】

医師2名、看護師2名、薬剤師1名、事務員2名

【内 容】

- ・計9回開催
- ・18品目を採用(21品目削除)
- ・特殊購入医薬品の報告
- ・医薬品の適正使用の推進
- ・院外および院内における副作用等の報告・情報共有
- ・電子カルテを有効活用した医薬品の安全管理

外来検討委員会

【目的】

外来診療業務を円滑に運用し外来患者の顧客満足度を向上するために、外来診療業務に関する事項を検討・実施することを目的とする。

【委員会構成】

医師2名、看護師2名、薬剤師1名、放射線技師1名、臨床検査技師1名、リハビリスタッフ2名、事務員1名

【内 容】

- ・外来患者待ち時間調査(10月)
- ・外来患者満足度調査(10月)
- ・外来待ち時間・満足度調査結果の報告(3月の朝礼)
- ・待ち時間短縮についての検討、検討内容の実施
- ・各部署からの問題事項に対しての検討
- ・外来意見箱の問題事項に対しての検討

診療機材購入検討委員会

【目的】

医療機器・診療材料等、診療に関わる機材購入を審議。

【委員会構成】

医師2名、看護師2名、薬剤師1名、事務員2名

【内 容】

■2010年度医療機器等導入実績

超音波検査装置一式・携帯型超音波検査装置・内視鏡検査装置一式(VPP症例単価払い)・検査顕微鏡・整形外科ワイヤー締結器具一式

■高額修理等の検討

(CT管球交換、透視装置WS交換、MRIフルメンテナンス契約)

■2011年度導入検討医療機器

気管支鏡・SAS関係機器・総合肺機能検査システム・人工呼吸器・病棟電動ベッド・救急外来ベッド・上腕骨頸上骨折用上肢台・化学療法設備(安全キャビネット・クリーンベンチ)・検査試薬用冷凍庫・シャワーキャリー・ST室治療机・経腸栄養ポンプ

回復期リハビリテーション病棟運営委員会

【目的】

回復期リハビリテーション病棟の業務を円滑に運用し、他部門との連携を良好に保つために、その運営方法について考える。また、リハビリテーションに関わる医療・看護・介護の質の向上を図ることを目的とする。

【委員会構成】

医師1名、看護師2名、リハビリスタッフ3名、医療ソーシャルワーカー1名、医事1名、事務員1名

【内 容】

①スタッフ向け勉強会の実施

(月1回:看護師・リハスタッフ各1名)

②病床管理の報告、入棟基準の改定

③地域連携パスの協力

④回復期病床の運営管理と院内病床の運営支援

⑤全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会研究大会(2月18-19日:長崎)

「チームで取り組むカンファレンス～当院での実施状況について～」:柳田PT

「当院における屋外リハビリテーションの取り組み」

:岩崎OT

医療サービス向上委員会

【目的】

病院全体、各部署、委員会の「医療サービスの質向上に関する項目」について横断的に情報収集・ヒアリングを実施し、評価や改善に向けた提案等を行い、医療サービスの向上を図ることである。

【委員会構成】

医師1名、看護師4名、理学療法士1名、検査技師1名、放射線技師1名、医療ソーシャルワーカー1名、事務員1名

【内 容】

- ・2005年5月に委員会を開設。毎月1回実施している
- ・オアシス運動の実施(2005年8月より、2ヶ月に1回開催)
また運動の一環で「Mr&MsMISUMIをさがせ」と銘を打ち、職員投票を実施
- ・ご意見箱の掲示、院内周知(2005年12月より運用開始。
翌月から、患者のクレームに対する回答を院内に掲示)
- ・患者説明室アメニティの改善(掲示物の変更、季節の小物の設置)
- ・他院で行われている患者サービス向上の取り組みについて聞き取り調査を行う
- ・院内接遇インストラクター養成の検討
- ・クリスマスコンサート(院内開催)への協力

教育委員会

【目的】

全職員を対象にした研修会・勉強会等に関する事項を検討・実施することを目的とする。

【委員会構成】

医師1名、看護師3名、放射線技師1名、理学療法士1名、事務員2名

【内 容】

1. 全職員に対して、以下の研修会・講習会を実施した

①階層別研修会

・新入職員研修会(新入職員)

・2年目フォローアップ研修会(主に2年目職員)

・中堅職員研修会(原則4年目職員)

・係長・主任研修会(幹部・リーダー研修会参加者除く係長・主任)

・幹部・リーダー研修会(幹部・医師・所属長)

②全職員を対象とした研修会

・感染管理、接遇、病院機能評価、これからの中長期経営は、院内感染対策、医療安全

2. 全職員向けの部署毎の年間教育プログラムを作成し、冊子にして全職員に配布した

連携協議会

【目的】

関連医療・福祉機関との病診・病病連携を円滑に行うため、連携の実情を調査し、他の医療施設との連絡・調整を行う。

【委員会構成】

医師1名、看護師4名、理学療法士1名、事務員1名、医療ソーシャルワーカー2名

【内 容】

- ・「健康フェスタ」プロジェクト 企画・検討・開催(4月25日(日) 小中学校、フラダンス、不知火太鼓ボランティア、司会K&K、クレーン車、ランチョンセミナー、出店 50名参加)
- ・地域学術講演会開催(5月11日(火))(藤本先生 講演会127名、懇親会64名参加)
- ・みなど祭り(7月24日(土) 60名参加)
- ・宇土郡市医師会主催ミニバレー・綱引き大会参加(10月9日(土)練習・企画・準備 参加者総数18名 綱引き)
- ・生活支援連携協議会開催(10月7日(木))「生活支援連携協議会発足 宇城市8名、上天草市6名参加」
- ・クリスマスの集い開催(12月11日(土)) (三角小学校・三角中学校の生徒さん・大正琴の会ボランティア参加) クリスマスの集いについてのアンケート実施・反省・検討
- ・生活支援連携協議会開催(2月24日(木))「事例検討宇城市8名、上天草市6名参加」
- ・出前健康講座開催(44回開催 参加者総数1,490名)
- ・「診療体制のご案内」発行…熊本病院の協力
- ・外来一覧表・各種研修会の情報の配布(近隣医療・福祉施設約110施設 毎月1回)
- ・戸馳ランラン駅伝、不知火デコポン駅伝大会参加

広報委員会

【目的】

病院の内外の広報に関する事項を患者及び住民・他の医療機関へ当院を広く知って頂くために広報誌・ホームページ等の作成・整備及び講演活動の計画・その他広報を検討・実施する。また、職員に対しての院内広報を行う。

【委員会構成】

医師1名(オブザーバー) 看護師3名 薬剤師1名 診療放射線技師1名 臨床検査技師2名 事務員4名

【内 容】

- ・2009年報内容検討・校正・印刷
- ・院内誌「済生くまもと」第78号、79号、80号 内容検討・校正
- ・ホームページ更新、チェック、指導(1回／2カ月)
- ・院内掲示物チェック、指導(1回／1カ月)
- ・患者向け院外誌「さいせい」第23号、24号、25号の内容検討・校正・印刷
- ・2010年報内容検討
- ・病院案内、回復期リハビリテーション病棟パンフレット作成

職場改善委員会

【目的】

職員間のコミュニケーションを図り、現場の声を反映させて働きやすい職場作りをし、職員の待遇や福利厚生を考えていく。

【委員会構成】

医師1名、看護師4名、看護助手、薬剤師、放射線技師、検査技師、理学療法士、栄養管理師各1名、事務員2名

【内 容】

- ・職場改善委員会に出された意見を病院側に反映
- ・職員意見箱の回収(男性、女性、医局ロッカー)月一回(第二月曜)の職場会開催日に回収し、出された意見を委員内で検討後、病院・担当部署・委員会などに要望し改善をはかる
- ・職員の福利厚生に係わる年間行事検討・実施 新人歓迎ボーリング大会の計画(6/25(金) 宇土パスクワールド)
- ・職員旅行の計画(9/19(日)～20(月)天草市新和町) 忘年会内容検討、司会、進行(前半12/10(金)後半12/17(金))
- ・イベント行事への参加 みなど祭(7/24(土)) 医師会主催ミニバレー大会(10/9(土))
- ・創立記念イベントの企画運営(3/5(土))

個人情報保護法対策検討委員会

【目的】

個人情報保護方針、規定等を整備・実践し、患者さんの個人情報及び職員の個人情報を保護することを目的とする。

【委員会構成】

医師 1名、看護師 1名、薬剤師 1名、
事務員 3名、MSW 1名

【内 容】

患者個人情報・診療情報に対する内容確認

情報システム運営委員会

【目的】

情報システムの安定稼動・運用・ガイドライン等に関する審議・上申。

【委員会構成】

医師2名、看護師2名、薬剤師1名、事務員2名

【内 容】

- ・2010年度システム整備実績
サマリ・病歴管理システム(開発)
看護支援システムカスタマイズ
リハビリ管理システムライセンス追加
ファイルメーカーライセンス(一部)
グループウェアシステム(電子カルテNW上にて)
シンクライアント整備
医局PCの更新・ネットワーク環境整備
- ・2011年度システム整備計画
検体検査システムサーバー・クライアント更新
リハビリ管理システムサーバー更新、システムライセンス追加
栄養管理システムサーバー更新
- ・「情報セキュリティ規定」「監査規定」の作成・検討
(ガイドライン、本部情報セキュリティ規定に基づき)
- ・看護支援システムマスター・パス作成の検討
看護部情報システム運営会議の設立。担当看護師がマスター設定作業を行い、見直しを含め再構築中。
- ・電子カルテバージョンアップの適応範囲の検討

病床管理会議

【目的】

1. 入・退院に関する事項及び一般病床・回復期病床・
亜急性期病床の適正運用を推進するために協議し
方向性を決定する
2. 満床の場合の応需対策、空床の場合の患者確保や
効率的運用対策など具体的な施策の立案・調整を図る
3. 病床利用率85%以上を目指す施策を推進する
4. その他病床運営に必要な事項を検討・実践する

【委員会構成】

入院患者主治医の常勤医師、看護師 5名、リハビリスタッフ 3名、事務員1名、医療ソーシャルワーカー 2名

【内 容】

開催日 毎週水曜日17:00-17:30
会議開催の前週の実績(病床稼働状況、各病床の病床利用率、平均在院日数、紹介・逆紹介件数の実績)を確認し、患者状況等に応じて回復期や亜急性期病床への転科を促している。これによって救急患者用のベッド確保、長期入院患者の把握等を行い、有効な病床利用と情報共有に向けた取り組みを行っている。